



学塾通信 7 月号（第 127 回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

6 月 28 日(水)は授業調整日のため通常授業はありません。
自習開校のみ行います。

学塾通信も7月号になりました。

今月は夏を前にした受験生へのエールと 10 分テストについてです。

夏休みを前に、受験生には内面的な部分、自分の気持ちとの向き合い方について考えてほしいと思っています。

自分と向き合うのは難しいですね。大人でも「今日はちょっと気持ちが乗らない」という日はあります。もちろん私も例外ではありません。だからこそ、勉強する・しないが気持ちに左右されないように、**学習の仕組み化**を提案します。

仕組み化を簡単にいうと、毎週のスケジュールに組み込むことです。例えば学校の帰りに 30 分自習をすると決め、毎日欠かさず取り組むのも仕組み化のひとつです。これにより、気持ちに左右されずに学習時間を確保できます。ポイントは「**ものすごく簡単なことから始める**」ことです。

最初は、できない方が難しいというレベルまで落として始めてみると良いでしょう。簡単なことから始め、だんだんとレベルを上げていくことで、難しく思っていたことを仕組み化できます。

また、気持ちのスイッチを切り替えるきっかけになるものを見つけるのも良いでしょう。好きな音楽・動画など、これに触れることで「よし、頑張ろう!」と思えるものを探してみてください。

受験生のみなさん、まずは学習の仕組み化から始めましょう。

そして、この夏を充実したものにし、秋以降の進路選択につなげてください。

次に 10 分テストで気になることをお伝えします。特に 7 講授業後に取り組む生徒に多いことです。10 分テストを実施している生徒に対し、すでにテストを終わっている生徒が「答えを教える」「話しかける」「傍に立って終わるのを待っている」ことが目につくようになりました。

何気なくしていることかもしれませんが、これは学習機会を奪う行為であり、決して許されることではありません。6 月に注意文を配布しましたが、改めてこの場で共有させていただきます。昨年度より取り組んでいる 10 分テストは、学習効果がかなり高いことを実感しています。

ただし、それは毎週きちんと取り組んでいることが前提であり、ただ取り組んでいる感じを出すのでは何の意味もありません。

塾で取り組んでいることは、ひとつひとつに理由があります。

意図を汲み取り、真摯に学習と向き合ってください。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujyuku.com 宛に連絡をお願いいたします。
日時調整をさせていただきます。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の Twitter にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡について、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。
お手数ですが info@gakujyuku.com 宛をお願いいたします。
基本的にメール確認後、当日・遅くとも翌日までには返信しております。教室からの返信が無い場合は、一斉配信の方に送っていただいている可能性があります。一度ご確認をお願いいたします。

○空調について

座席によって冷房のあたり具合が変わります。寒さが気になる方は、1 枚羽織るものをお持ちください。

○傘について

雨の多い季節になりますが、傘には名前を書くか、自分のものとわかる目印をつけてください。特にビニール傘を使っている方は、同じような傘があると間違えやすいので気を付けてください。

○夏期講習会のご案内

7 月 24 日(月)から夏期講習会を実施します。

受験生にとっては、より多くの問題に触れ、経験が積める内容になっています。

長時間の学習になりますが、しっかりついてきてください。

毎年、学校の宿題を後回しにして、夏休み終わりギリギリになってあわてて取り組む姿を目にします。

夏休みが始まると同時に学校の宿題に取り組む予定を立てておきましょう。

受験生以外も、個々のレベルアップや学習習慣を身につけるために夏期講習会の受講をお勧めします。

夏期講習会案内・申込書は 6 月 12 日の週に配布しています。

必要であれば改めてお配りしますので、お声掛けください。

塾生の申し込み締め切りは 7 月 8 日(土)です。

部活動の都合などで締め切り日に間に合いそうになれば、ご相談ください。

☆小学生☆

小学生の間に身につけておきたいのは「学習習慣」です。具体的には、学校の宿題以外にも学習をする時間を獲得し、日々学習に取り組み、少しでも多く知識を増やすことです。計算力・読解力・漢字の読み書き・言葉(ことわざ・四字熟語など)を高いレベルで備えて中学校に進学することで、中学以降の伸びが変わってきます。

この夏休みは帰省や旅行などのイベントにあわせて、学習目標も一緒に考えてみてはいかがでしょうか。これまでに学習した漢字をもう一度やり直したり、算数の問題集を一冊終わらせたりするのもよいと思います。学習内容については、ご相談いただければお子様に合ったものをご提案いたします。

電話でもメールでも、いつでもご連絡ください。

☆中学受験生☆

9月末からそれぞれが受験をする学校の入試問題に取り組みます。

その際をお願いしたいことが4点ありますので、ご確認ください。

- 1.過去問は各自でご購入ください。第一志望だけでなく、受験する学校分の準備をお願いいたします。
- 2.入試問題は事前に解かないでください。教室で実施年度・解説年度を決めます。
- 3.宿題として自宅で行う場合は必ず時間を計ってください。丸つけは講師が行います。
- 4.塾での受講科目以外をご自宅で実施される場合は保護者様に丸つけをお願いいたします。

まだまだ十分な結果とはいえませんが、模試の結果は少しずつ上がってきています。

引き続きこの調子で頑張りましょう。

この夏休みで中学受験に必要な知識をすべて学び終えることを目標に進めていきます。

☆中学1・2年生☆

今年度初めての定期テストが終わり、得点の確認をしています。

一人ひとりを見ていくと、良かった点と改善点がどの生徒にもありますが、教室全体として良いスタートを切ることができたと思います。

100点を取ってくる生徒も3名おり、多くの塾生が前回比プラスで終えることができました。

次のテストもしっかり準備をして臨みましょう。

一方で、私は納得できる結果でなかったという人は、テストに向けての臨み方から確認してください。

学塾テスト前学習会は2週間前の土曜日から始まり、そこでは学校のワークに取り組んでいます。1週間前の土日からは類題演習。つまり2週間前の土曜日から学校のワークに取り組み、翌週の土日までの時間で学校のワークを終わらせておくことを意識してください。

1週間前の土日は類題演習を行い、前日には学校のワークの2回目を実施。2回目に再度間違えた問題をテスト当日にチェックして試験に挑む。このような流れが標準的な取り組み方です。

自分の取り組みがどうだったかをもう一度振り返ってください。

1年生の2学期の定期テストは1学期より5教科の平均点が20点ほど下がります。

毎年、テスト後に驚いて連絡をいただくことが多いのですが、1学期の定期テストは問題の難易度や出題範囲の影響で他学年より平均点が高くなりがちです。2学期のテスト結果が今の実力だと思ってください。

2年生の人は早いもので2学期が終わると中学生生活も折り返しです。6年間あった小学校生活と比べると中学生生活はあっという間ですね。2年生は意識が高い生徒が多いのか「今の成績だと、どこの学校に行くことができますか？」という質問をされることがよくあります。卒業後の進路を意識していることはとても良いことです。大阪には私立公立を合わせて200以上の学校があります。今のうちから色々な学校を調べてみてください。

○中1・中2・中高一貫校生の夏期講習会について

学塾では受験学年は夏期講習会を必須とさせていただき、それ以外の学年は任意とさせていただいています。

ただし、定期テストの平均点を下回る教科については可能であれば受講していただくことをお勧めします。学校の夏休みの宿題でも1学期の復習は出題されますが、理解不十分な単元があるからこそ平均点を下回っているのです。

2学期の学習内容をきっちり理解するためにも、夏休みの間にしっかり復習をしていきましょう。

○テスト対策用の教材について

テスト前学習会に参加している方は、中間テストに合わせてテスト対策用の教材を購入していただきました。テスト前学習会に参加していないが教材は購入したいという声もあります。

ご希望の方は、info@gakujyuku.com 宛に連絡をいただければ対応させていただきます。

☆高校受験生☆

学塾通信 6 月号の冒頭では「大切なのは想像力」という話を書かせていただきました。地道にコツコツ取り組むことの大切さを理解した上で日々の勉強に励んでください。その上で次の話をします。おそらく多くの人は担当の先生から勉強法について細かなアドバイスを受けた経験があると思います。具体的には「途中式を書く」「わかっていることは問題の図形に数値を書き込む」といったことです。

このように細かいことを大切にすることが受験勉強において得点をとるポイントなのです。細かいところに意識を傾け、覚えるべきことは覚える。何も見ずに解くことができるように反復練習をする。これができるようになると結果が大きく変わります。

実力テストや模擬テストのような範囲が無いテストになると、定期テスト以上に点数を上げることが難しくなります。初見の問題を見て、正解を出すために必要な知識が出てくるのかどうかを問われるテストのため、これまで学んできたテキストの目次を見返し、忘れていた単元があるのであればそこから学びなおしをしていきましょう。毎月の課題テストでは範囲を指定して復習をするようにしていますが、この範囲は最低限の量です。範囲以上の勉強に取り組んでいただいても構いません。主体的に学習を進めてください。

○高校受験生の夏期講習会について

夏期講習会は 3 つのコースを用意しています。

夏期特別講座(特進・標準):5 教科を学習するコースです。17 日間で 48 コマ(75 分×48 回)の授業があります。公立高校の B 問題以上の出題校を考えている方はこのコースになります。

ただし、3 月～5 月の課題テストにて結果が芳しくない人はこのコースを受講することはできません。その方には個別講習会を受講していただきます。

個別講習会:基本事項を通常授業と同じ形式(1:2)で学習します。

10 日間で 20 コマの個別指導と土曜日に 4 日間 16 コマの演習を実施します。

単科受講:部活動や課外活動の推薦で受験するなど、夏に長時間の学習時間をとることができない人のためのコースです。普段の受講科目や夏以降のことを考えて受講科目・受講回数を決めさせていただきます。

高校受験生は上記のコースのいずれかが必須受講となります。受講コースについて迷われている方は、いつでもご相談ください。

申込〆切は 7 月 8 日(土)です。

9 月以降は実力テスト・定期テスト・模擬テストと卒業後の進路に向けて重要なテストが続きます。

夏休みはこれらに向けて重要な問題を練習していくことになります。

○中 3 塾長講座について

課題テスト 2023 年 7 月 1 日(土) 17 時 45 分～19 時 00 分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字

※原則全員参加でお願いいたします。
部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

○模擬テストについて

第 3 回 五ツ木模試 7 月 9 日(日) 希望者のみ受験
次回、第 4 回から必須受験となります。

☆大学受験生☆

大学受験の勉強は、合格へのプロジェクトを進めていくようなものです。

入学試験までに達していなければならないレベルや、それに向けて取り組むべきことが決まっています。ゴールを見据え、現在の自分自身の能力を見極め、どのような戦略を練ればよいのか、まわりの人にどのようなサポートをしてもらう必要があるのかを考えながら、一段ずつ階段を上っていくようなイメージを持ってください。

この階段は決して楽なものではなく、途中、乗り越えなければいけない壁がいくつもあります。

最初から最後まで順風満帆で受験を終えることができる人はいません。

これから夏を迎えるにあたって、これまで以上に「大変だな」「辛いな」と思うこともあると思います。

その都度、話をしながら一緒に前進していきましょう。

9 月からは本番に向けた試験対策(過去問など)を進めていくことになります。そうすると、夏休みの終わりにまでに過去問に入ることができるだけの知識を身につけておく必要があるということです。

これを踏まえ、ふたつアドバイスをしておきます。

夏休みに入るまでに、この夏に取り組むことを明確にしておくこと。そして計画を立てておくことです。

「これができるようになればこの夏はOK」という内容が具体的であればあるほど受験勉強も捗ります。

「自分に負けない強い気持ち」を持って学習に励んでいきましょう。

○近況報告

先日 Meetxr2023 関西というメタバースの体験会がありました。そこで広島市社会福祉協議会も後援している「メタバース不登校学生居場所支援プログラム」の説明を聞いてきました。

ひと言でいうと、不登校になっている生徒がメタバース上で 2 週間のプログラムに参加するという内容です。アバターを使うことによってコミュニケーションが苦手な子どもたちも安心して参加できるそうです。

主催者はこのプログラムから実際に 3 名の高校生が復学できたとおっしゃっていました。

現状、VR ゴーグルを使っているとノートを取ることができないという課題がありますが、いずれメタバース上で授業ができる日もくるのではないのでしょうか。

講師も生徒もリアルな顔はわからず、授業を受けているという未来。

生徒はリアルより質問がしやすいのではないかと考えているのですが、中学生・高校生のみなさんはどう思うのでしょうか？また意見を聞いてみたいです。

「メタバース×教育」については私も興味があるので、これからさらに深堀りしていきたいと思います。

学塾通信 7 月号、今月も読んでいただきありがとうございました。

教室の状況が刻々と変わるため、学塾通信を作成するにあたり、書いては消しを繰り返しています。ボツ原稿もどこかでアップしようかな。(ニーズはあるでしょうか？)

現状のお手紙形式はどうしてもタイムラグが出てしまうので、違う方法で配信をした方がよいのかどうかも追々考えていこうと思います。

これから暑くなりますが、保護者のみなさまもご自愛くださいませ。

2023 年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000 円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	6 名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	若干名
【非受験 小学生】	若干名